

2026年1月15日

各 位

株式会社 大垣共立銀行

養老町およびバイウィルとの 「カーボンニュートラルに関する連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、養老町（町長 川地 憲元）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「カーボンニュートラルに関する連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と養老町およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルの実現に寄与することを目的とするものです。

養老町は2021年3月に「第3次養老町地球温暖化対策実行計画」を策定し、「日常業務に関する取り組み」、「省資源に関する取り組み」、「設備機器の運用改善に関する取り組み」などによりCO₂削減を推進しています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、養老町内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、養老町のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

■連携協定の概要

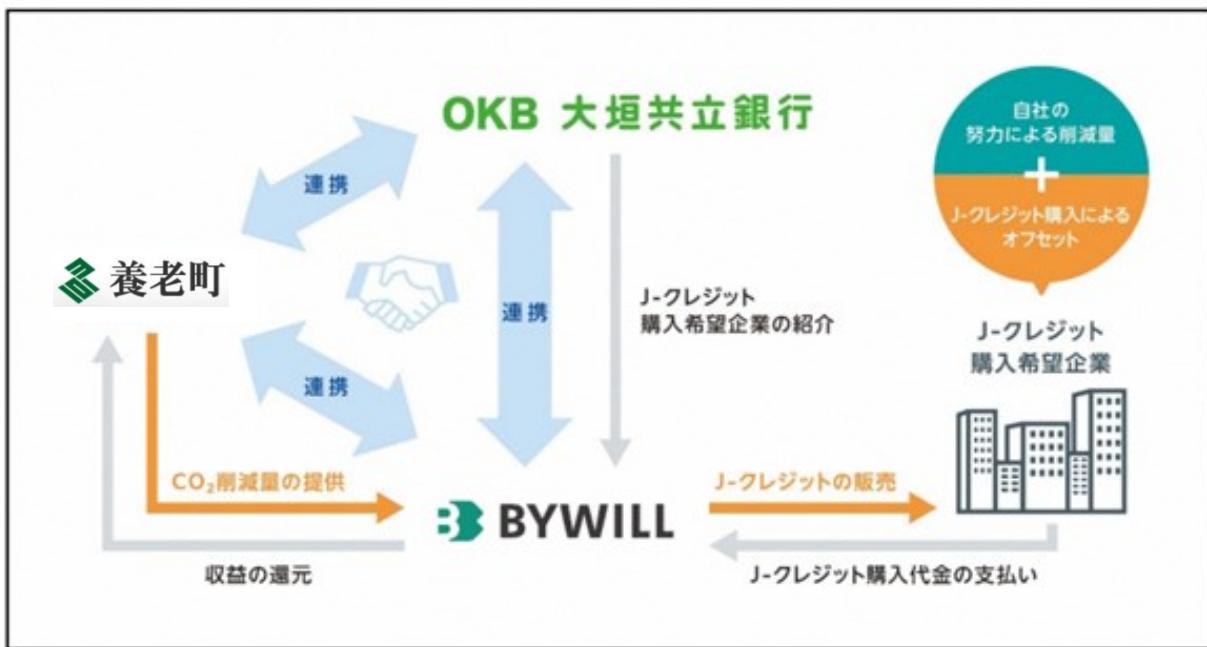
名 称	カーボンニュートラルに関する連携協定
締 結 日	2026年1月15日（木）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、養老町、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連 携 内 容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以 上

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



【連携協定内容のイメージ】



以上